

前橋の街歩き(朔太郎と歩く文学散歩)のご案内

2024.12.06

Rev0.2

三熊会ハイキング同好会 担当 ふるさと伝承科

令和7年1月度のハイキングとして、「日本近代詩の父」萩原朔太郎(前橋市出身)の足跡をたどりながら、文学・アート・芸術を楽しむ街歩きを計画しましたので、ご案内致します。

「水と緑と詩(うた)のまち」前橋を流れる広瀬川周辺には、文学館、郷土詩人の詩碑、モニュメントなどが多く点在しており、「日本近代詩の父」萩原朔太郎の足跡をたどっていきたいと思います。

また、群馬県庁32階の展望フロア(地上127m)から赤城山・榛名山・妙義山の上毛三山と前橋市街を見渡せます。寒い時期ですが、博物館など屋内見学を多くしていますので、皆様の参加をお待ちしています。

1.日時: 2025年(令和7)年1月10日(金)

2.行先: 広瀬川「詩の道」・群馬県庁展望(前橋市)

3.集合場所/時刻: 両毛線 前橋駅改札口 9時50分

(JR 桶川 8:15-熊谷 8:40-籠原 8:47-深谷 8:52-岡部 8:56-

高崎 9:20②着 ⑦発 9:28-前橋 9:45 着) 運賃JR ¥990

・歩行距離: 約 5.0 km

前橋駅～広瀬川「詩の道」～広瀬川美術館～群馬県庁～前橋駅

・所要時間: 約 5.0 時間

ゆっくり歩行、昼食時間含む

4.行程

前橋駅 10:00-(20分)-10:20 太陽の鐘 10:25-広瀬川「詩の道」(10分)-10:35 朔太郎記念館

11:05-(5分)→11:10 前橋文学館 11:40-(5分)→11:45 広瀬川美術館 12:05-(25分)→

12:30 日本料理「くろ松」13:40-群馬県庁展望サロン(15分)13:55-(30分)→14:25 前橋駅

5.その他

・雨天など悪天候予想のため、ハイキングを中止の場合は、前日までに連絡します。

・昼食は県庁31階、日本料理「くろ松」、予約済(冬の限定御膳¥1980)。

・各科の幹事の方は参加人数を12月27日(金)まで迄に、加藤まで連絡をお願いします。

(帰り) 前橋 14:35-14:49⑤高崎②15:14-岡部 15:38-深谷 15:42-籠原 15:50-熊谷 15:56-桶川 16:15 着

【メモ】



「太陽の鐘」:岡本太郎氏の作品で、静岡県内のレジャー施設に1999年まで設置、施設閉園後は世間からの注目を浴びることのない幻の作品となっていた。2018年に官民連携事業により、市民の新たな活動のシンボルとして、前橋市中心部を流れる広瀬川河畔に移設された。

「朔太郎記念館」:萩原朔太郎の生家の一部を移築復元したものを記念館として保存



「前橋文学館」:詩人萩原朔太郎は口語自由詩を確立し、近代詩史に大きな足跡を残した。他に平井晩村、萩原恭次郎など多くの詩人を輩出した前橋は「近代詩のふるさと」と言われている。前橋文学館は、これら詩人たちの資料を展示。

幹事: 福祉・環境科
ふるさと伝承科
美術工芸科

笹沢 修 sasazawa2910@triton.ocn.ne.jp 080-2675-3800
加藤 治郎 jkatoh19@sirius.ocn.ne.jp 090-1894-1679
佐々木 泰 trsasakijp@yahoo.co.jp 080-3486-1442